

鉄道技術推進センターの活動

Activities of Railway Technology Promotion Center

概要

鉄道技術推進センターは、鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの各社が協調・連携し、会社や技術分野の垣根を超えて共通する技術課題を解決するための場として、平成8年7月に設立されました。

全国の鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの方々と協働し、「技術力の維持・向上」「技術の体系化と課題解決」「技術情報サービス」に関する活動を展開しています。

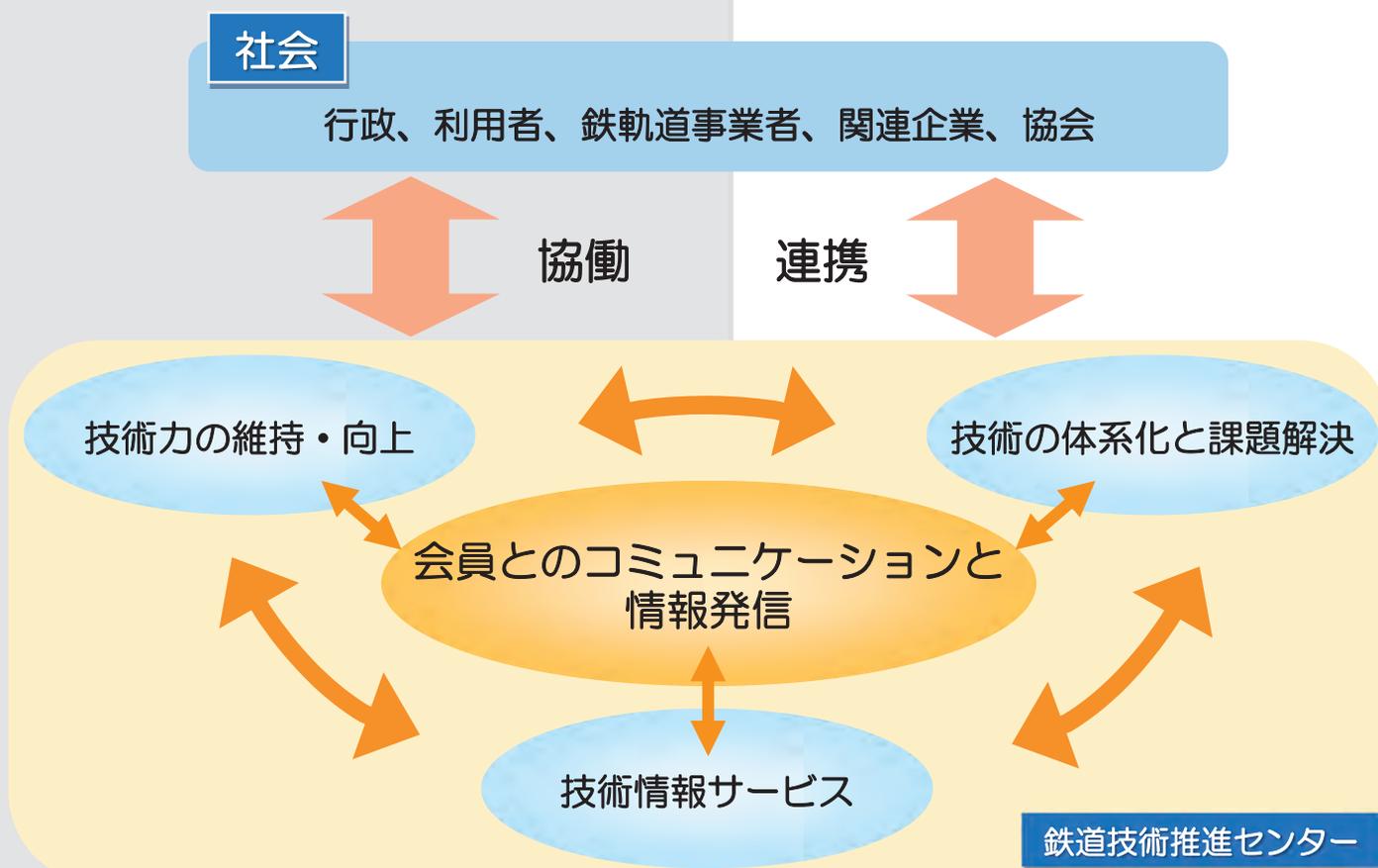
今年、皆様からの多大なるご支援をもちまして、設立20周年という節目を迎えることができました。

推進センターの運営

- ・ 会員の会費を基に運営しています。
- ・ 推進センターの活動内容は、学識経験者、鉄軌道事業者、鉄道関連企業等の会員の代表者からなる企画協議会において協議しています。

会員数（平成28年4月現在）

第1種会員（鉄軌道事業者）	181
第2種会員（鉄道関連企業）	187
第3種会員（学校等）	12
計	380



主な活動内容

技術力の維持・向上

■技術支援

会員の技術的な疑問や悩みを解決するために、技術的なご相談に対する支援活動、技術者育成のための教材作成、講演会等を行っています。

■鉄道設計技士試験

鉄道技術者の鉄道設計業務を総合的に管理できる能力を証明する資格試験を、毎年1回、鉄道土木・鉄道電気・鉄道車両の3分野について実施しています。

技術の体系化と課題解決

■技術基準の原案作成と設計ツールの整備

国からの委託により、鉄道構造物等の設計・維持管理に関する技術基準の原案、実務者向けの設計ツール等を作成しています。

(27年度の例)

- ・掘削土留め工の設計ツールの開発
- ・設計地震動の設定マニュアルの作成

■技術課題に対応した調査研究

会員に共通する技術的課題を選定し調査研究を実施しています。

(27年度の例)

- ・構造物の維持管理計画に関する調査研究
- ・軌道・路盤の改良マニュアルの作成に関する調査研究

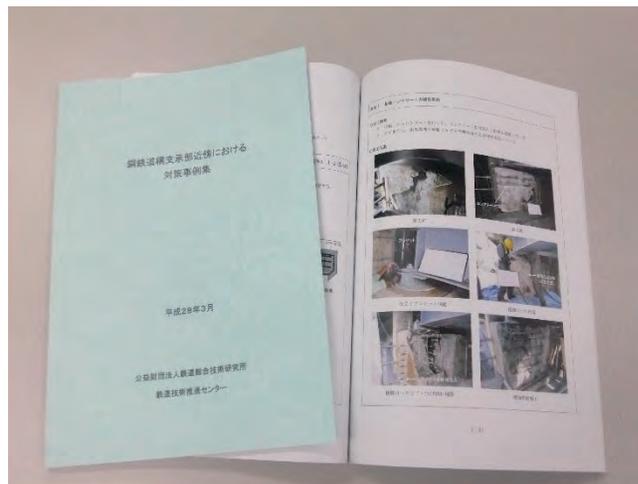
技術情報サービス

■鉄道安全データベース

過去10年間分の設備故障等（土木施設・電気施設・車両）による輸送影響等を分析した報告書を作成しました。

■会員用ホームページ

会員用ホームページを通じて、電子図書館システム、安全データベースおよび推進センターの成果物等を提供しています。また、携帯端末等からもアクセスが可能な会員用ホームページライトおよび公開ホームページも提供しています。



鋼鉄道橋支承部近傍における対策事例集



設備故障等による輸送影響等に関する分析報告書（土木施設・電気施設・車両）

推進センターホームページの種類

コンテンツの種類等	公開ホームページ	会員用ホームページライト	会員用ホームページ
電子図書館	—	○	○
安全データベース	—	—	○
センター成果物	概要	全文	全文
講演会資料	概要	全文	全文
通達集	—	—	○
技術支援窓口	—	○	○
センター報(隔月)	○	○	○
接続方法	ID・パスワード不要	ID・パスワード要	専用プログラム要
接続箇所	どこからでも可能	どこからでも可能	登録端末のみ